



子育てサロンに参加してみませんか♪

目次

- ◆ 子育てサロンについて…………… 1
- ◆ 赤い羽根共同募金…………… 2~3
- ◆ 事業報告・主な事業経費の紹介…………… 4
- ◆ 活動だより…………… 5
- ◆ こども食堂・しらおか支えあいサービス… 6
- ◆ ボランティア連絡会学習会…………… 7
- ◆ 社協会員募集・温かい心…………… 8

当会では、サロンの支援として、保険料や活動費の助成、活動に関する相談・援助などを行なっています。

今回は、登録されている3つの子育てサロンが合同で消防署を招いての「子どもの救命訓練」を行いました。人形を使っての心肺蘇生法やAEDの使い方など、幼児に特化した内容でした。

子育ては、様々な楽しさや不安感、孤独感などがあると思います。サロンでは、情報交換や活動を通して、想いを共有し、そういった気持ちに寄り添う仲間が増えるきっかけにもなります。

「子育てをもっと楽しみたい」「相談できる仲間がほしい」「家以外の居場所をつくりたい」「サロンに興味がある」という皆さん、お気軽に当会へお問い合わせください。

「社協だより しらおか」は、皆さんからの会費や共同募金配分金を活用して発行しています。

白岡市社協マスコット



どんぐりくん

～じぶんの町をよくするしくみ～

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします！

赤い羽根共同募金運動とは、「社会福祉法」に基づき民間社会福祉事業に必要な資金を集めるため、全国一斉に毎年10月1日から行っている運動です。

社会が大きく変化する中で、その時代の地域の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また、住民のやさしさや思いやりを届ける住民全体の運動として進めています。



募金の使い道

集まった募金のうち、50%は翌年度の埼玉県内の福祉事業に配分され、50%は翌年度の白岡市内の福祉事業に配分されます。共同募金は使い道を決めてから寄付を募る計画募金のため、市町村ごとに期待額がそれぞれ設定されています。今年度の白岡市の目標額は4,618,000円に設定されています。

今年度を集める赤い羽根共同募金で行う市内の福祉事業（予定）

福祉教育事業
福祉教育の推進を図るため、市内全小・中学校、高等学校を福祉協力校に指定し、助成を行う予定です。

いきいきサロン事業
高齢者や子育て中のお母さんなど楽しく仲間づくりができるサロンの事業費の助成を行う予定です。

ボランティア育成事業
ボランティア団体への育成援助を行い、市内ボランティア活動を推進する予定です。

法外緊急援護事業
火災被災世帯や行路人等に対する緊急的な支援を必要に応じて行う予定です。

配食サービス事業
ひとり暮らしの高齢者などを対象に、見守り活動の一環としてお弁当をお届けする予定です。



※配分決定は今年度末のため、変更がある場合があります。

赤い羽根共同募金

ご存知ですか…?

共同募金の税制上の優遇措置について

共同募金に対する寄付は税制上の優遇措置の対象となっています。寄付金は年間を通じて受け付けております。また、赤い羽根募金だけでなく、地域・NHK歳末たすけあい募金、災害義援金でも適用されます。

(個人の寄付金)

- ①所得税 (ア.所得控除 または イ.税額控除 の選択ができます)
 - ア 所得からの控除額 = 寄付金額 (年間所得の40%が限度) - 2千円
 - イ 所得税額からの控除額 (所得税額の25%が限度) = (寄付金額 - 2千円) × 40%
- ②個人住民税 (寄付をした翌年度の個人住民税から控除されます)
 - 住民税からの控除額 = (寄付金額【年間所得の30%を限度とする額】 - 2千円) × 10 / 100

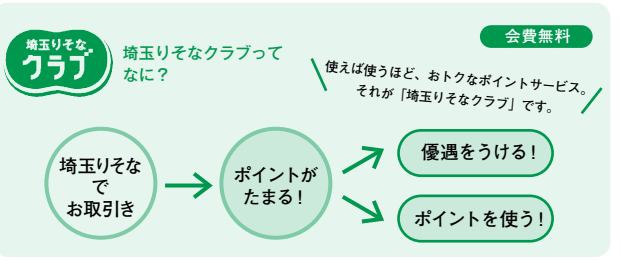
(法人の寄付金)

法人税 寄付金額の全額が損金

※控除を受ける場合には、専用の領収書が必要となりますので、共同募金会白岡市支会 (白岡市社会福祉協議会内) 窓口での寄付を推奨しています。

埼玉りそなクラブのポイントで募金ができます

埼玉りそな銀行のポイントによる募金を実施しています。
このポイントは、埼玉りそな銀行での取引内容に応じて加算されるもので、貯まったポイントや未使用ポイントは、年間を通じて共同募金会へ寄付することができます。



赤い羽根自動販売機の設置者募集中!

お茶やジュースなど飲み物を買うことで赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機です。

新しく自動販売機を設置しようと考えているかた、入れ替えを考えているかたはぜひご検討ください。



埼玉県内に197台設置 (平成29年12月1日現在)

- ・設置者には、通常の自動販売機設置契約と同じように電気代を負担いただき、売り上げに応じて販売手数料が支払われます。寄付金は飲料メーカーから寄付されますので、設置者への直接の負担はありません。
- ※メーカーにより条件が異なります。

大規模災害に備えて…

赤い羽根共同募金では、災害時に被災者の支援を行うため災害等準備金の積み立てを毎年行っています。

大きな災害が発生した際は、災害ボランティアセンターの設置費や福祉施設の破損復旧費に使われます。



義援金の受付を行っています

～現在、取り扱っている義援金～

- ①大阪北部地震義援金
- ②米原市竜巻災害義援金
- ③7月豪雨災害義援金 など

社会福祉協議会窓口で受け付けております。

平成29年度 事業報告・主な事業経費の紹介

✳ 法人運営事業

- ①法人運営事業(理事会、評議員会、監査会の開催) ②会員募集事業(総会員数8,305件) ③広報啓発事業
④白岡市地域福祉活動計画推進事業

✳ 地域福祉活動推進事業

- ①支部社協育成事業 ②いきいきサロン事業(助成金交付27団体) ③福祉活動助成事業(助成金交付2団体)
④福祉教育事業 ⑤防災対策事業 ⑥幼児2人同乗用自転車購入費補助事業(交付12件)
⑦備品貸出事業(貸出件数137件)

✳ 在宅福祉活動推進事業

- ①福祉機器貸与事業(介護用ベッド36件、短期車いす63件、長期車いす17件) ②配食サービス事業(実施回数22回、登録人数64人) ③障がい者移動支援事業(移送利用者 市内23件、市外59件、貸出利用22件) ④音訳・点訳物配布事業 ⑤しらおか地域生活支えあいサービス事業(埼玉県補助事業)(活動件数178件) ⑥彩の国あんしんセーフティネット事業(埼玉県内社会福祉法人による社会貢献活動)(相談件数2件、支援件数2件)
⑦法外緊急援護事業(火災見舞金2件、交通費支給22人、食糧支給12人)

✳ ボランティアセンター事業

- ①各種ボランティアコーディネート及び相談受付(165件) ②ボランティアセンター(はぴすしらおか内)の開放
③ボランティアビューローの予約管理 ④登録ボランティア紹介、ポスター掲示 ⑤ボランティア専用掲示板とパンフレットスタンドの設置 ⑥音訳ボランティアスキルアップ講習会(参加者15名) ⑦登録ボランティアグループに対しての助成金の交付(22団体) ⑧ボランティア保険の加入受付(加入者数1,046人)

✳ 福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)(埼玉県社会福祉協議会委託事業)(契約者数8名)

✳ 生活困窮者自立相談支援事業(しらおか生活相談センター)(白岡市委託事業)(新規相談受付件数103件)

✳ 生活福祉資金等貸付事業 (埼玉県社会福祉協議会委託事業)

- ①生活福祉資金貸付事業 ②臨時特例つなぎ資金貸付事業 ③埼玉県障害者福祉資金貸付事業

✳ 市社協福祉資金貸付事業 (貸付件数19件)

✳ 訪問介護事業

- ①訪問介護事業(延べ利用人数511人) ②介護予防訪問介護・第1号訪問事業(延べ利用人数124人)
③居宅介護事業(延べ利用人数189人) ④障害者等移動支援事業(延べ利用人数59人)
⑤養育支援訪問事業(白岡市委託事業)依頼実績なし

✳ 白岡市指定管理受託事業

- ①就労継続支援B型事業所(ありの実館・東ありの実館)(3月末利用者数:ありの実館20名、東ありの実館20名)

事業資金

281,754千円

①会費収入	6,081千円
②寄附金収入	1,156千円
③補助金収入	54,403千円
④受託金収入	11,985千円
⑤貸付事業収入	646千円
⑥事業収入	2,703千円
⑦負担金収入	4千円
⑧介護保険事業収入	17,545千円
⑨障害福祉サービス事業等収入	90,802千円
⑩白岡市地域生活支援事業収入	470千円
⑪その他収入	815千円
⑫その他の活動による収入	10,844千円
⑬前期繰越金	84,300千円

事業経費

191,232千円

①法人運営事業	48,944千円
②地域福祉活動推進事業	7,730千円
③在宅福祉活動推進事業	3,239千円
④ボランティアセンター事業	906千円
⑤福祉サービス利用援助事業	894千円
⑥生活福祉資金貸付事業	1,071千円
⑦市社協福祉資金貸付事業	610千円
⑧生活困窮者自立支援事業	12,167千円
⑨介護保険事業	22,858千円
⑩障害福祉サービス事業	21,178千円
⑪指定管理受託事業	64,394千円
⑫施設整備等による支出	393千円
⑬その他の活動による支出	6,848千円

活動だより

支部社協活動

当会では「みんなでささえあい、笑顔とぬくもりがある福祉のまち しらおか」を目指し、地域福祉事業を推進しています。

市内の小学校区を単位として設置されている支部社協では、地域の特性を活かしながら、子どもから高齢者まで幅広いかたを対象としたさまざまな取り組みを行っています。その担い手は、行政区長さん、民生委員・児童委員さん、ボランティアさんなど地域の皆さんで、福祉委員さんとして、自分たちの住んでいる地域をより良くするために市民目線で支部活動を実践しています。

平成30年度 各支部の主な事業予定(一例)

篠津支部

- 10月 篠っ子まつり
- 11月 いきいき交流会
- 12月 ひとり暮らし高齢者友愛訪問
- 3月 ふれあい交流会



【いきいき交流会】

大山支部

- 11月 昔の遊び集会
- 11月 地域映写会
- 11月 地区別交流会
- 3月 高齢者懇親会



【昔の遊び集会】

白岡東支部

- 11月 こどもふれあい広場
- 3月 ふれあい懇親会
- 通年 地域別いきいき交流事業の実施



【こどもふれあい広場】

南支部

- 10月 ふれあい鑑賞会と赤飯・キンピラ配布
- 12月 高齢者安否訪問
- 2月 凧作りと凧揚げ大会
- 通年 行政区別いきいき交流事業の実施

菁莪支部

- 12月 そば打ち体験・配食
- 3月 ふれあい交流会
- 通年 地域別いきいきサロンの実施

西支部

- 11月 西小学校しらほと祭
- 12月 クリスマスふれあいの集い
- 通年 地域別いきいきサロンの実施



【クリスマスふれあいの集い】



【凧作りと凧揚げ大会】



【そば打ち体験・配食】

※写真は昨年度の事業活動の様子です

こども食堂ってどんなところ？



地域のボランティアが子どもたちに対し、無料または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供する取り組みがこども食堂です。

ここ白岡市でも、今年の4月より、市内在住の有志によって、こども食堂「はらいっぱい」がスタートしました。現在、ウェルシアハウス（白岡市白岡）にて、月2回開催されています。食事は、地域の農家さんや市民のかたがたからのご寄付により、提供されています。



今後の開催予定

9/15	※いずれも 土曜日 17～19時
10/6 10/20	
11/3 11/17	
12/1 12/15	
来年以降は、未定です	

お問い合わせ先 | 白岡こども食堂運営委員会
 片山 090-1807-5867
 中野 080-3310-0551
 斉藤 070-5079-5210

※社協だよりしらおか6月号にて、社協カウンターで保存食や食材の寄付を受け付けている旨の記事を掲載しましたが、10月からウェルシアハウスのみで寄付を受け付けることになりました。引き続き、温かいご支援をお願いいたします。

「しらおか支えあいサービス」 ～お手伝いして下さるかたを大募集～

「しらおか支えあいサービス」は、病気や加齢により、「掃除が難しくなった」「庭の草取りが大変」など日常生活でのちょっとした困りごとを、地域のかたにサポートをしていただく、住民相互の支えあい事業です。普段の生活でやっていることを役立たせてみませんか？

活動しているかたの声

～生活に新しい楽しみが見つかるかも～

普段、家でやってるお掃除をしているだけなのに、感謝の言葉を下さるの。とっても恐縮！嬉しいですね。



喜んでもらえるなら何よりだね。人助けになるなら嬉しいよ。私もまだまだ若い？かな（笑）



家では当たり前のこととして思われてるけど、この活動では喜んでもらえて嬉しい。



CHECK!



- ・1時間あたり①と②の謝礼が受け取れます。
①200円
②市特産品と交換できるポイント（200円分）
- ・空き時間に活動できます。
- ・主婦や男性も活躍中です。
- ・喜んでもらえることがやりがいになります。

社協だよりで「しらおか支えあいサービスをみた」とお気軽に当会までお問い合わせください。TEL 0480-92-1746

ボランティア連絡会学習会

見えないってどんなこと？

～プラス思考の生き方～



6月26日 開催 白岡市ボランティア連絡会

白岡市ボランティア連絡会では、毎年ボランティア連絡会学習会を開催しています。

今年度は、「障がい者との関わり方」というテーマで『見えないってどんなこと？～プラス思考の生き方～』と題して、とちぎ視聴覚障害者情報センターの佐藤佳美氏をお招きし、講演をしていただきました。

今回、自身が視覚障がい者である佐藤氏からお話しいただいたのは①視覚障がい者の日常生活、②「見えない」とはどのようなことか、の2点についてです。

「視覚障がい者は目は見えないけれど、それ以外の聴覚や触覚などは健常者と同じです。例えば、部屋に入った時に風を感じたら、その部屋は窓が開いていることが分かります。パソコンで仕事をする時には、目が見えなくても音声で文章を読み上げてくれるし、わたしはそれを“聴く”ことが出来ます」と佐藤氏は話します。健常者と少し違う部分はあるかもしれないけれど、特別な存在ではないということを強く訴えていました。

「見えない」ということはどういうことなのか。佐藤氏は参加者に硬貨の入っているポチ袋を配り、「その中から目をつぶったまま160円分取り出してみてください」と言いました。参加者の中には160円分上手く取り出せない人も居ましたが、佐藤氏は「50円玉と5円玉は両方とも真ん中に穴が開いていますが、50円玉は側面にギザギザがあります。」と教えてくれました。普段何気なく使っているお金でも気づかないことは多くあり、たとえ障がいがあったとしても自分のアイデア、工夫次第で健常者と変わらない生活ができることを伝えてくれました。

そして、最後に「障がいがあることは不幸ではありません。見えるか見えないかの違いだけで、みなさんと一緒ですし、私は障がいを持って生まれて幸せです。」という前向きで明るい言葉で締めくくられました。



佐藤氏がリンゴの皮むきを披露している様子



参加者が目を閉じてポチ袋から160円分取り出している様子

社協会員募集(どんぐりくん募金)にご協力ありがとうございました!

合計金額 **5,892,800円** (8月16日現在)

7月の社協会員募集【愛称：えがおのどんぐりくん募金】にご協力いただき、ありがとうございました。

当会では、「みんなでささえあい、笑顔とぬくもりがある福祉のまち しらおか」の実現を目指して、今後も活動してまいります。引き続き、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

会員加入につきましては、年間を通して随時社協窓口でお申込みいただけます。

白岡市社協マスコット



どんぐりくん

会員及び会員の世帯員は、当会が実施する各種福祉サービスを受けることができます。(福祉サービスによっては、対象となる条件があります。)

【特別会員の特典】

- ①希望者にどんぐりくんグッズプレゼント
- ②企業名・団体名をホームページに掲載

【賛助会員の特典】

- ①希望者にどんぐりくんグッズプレゼント
- ②企業名・団体名をホームページに掲載
- ③社協だより及びホームページの広告掲載料減額

※①窓口にて平成30年度会員加入時の領収書をご提示いただくか、お名前とご住所をお伝えください。(クリアファイルを差し上げます。)

※②会員加入の確認後、掲載の可否の確認をハガキにてお知らせいたします。

※③市内賛助会員企業については、1枠10,000円の広告掲載料が3,000円になります。

※詳しくは、当会までお問い合わせください。Tel.0480-92-1746 (平日：午前8時30分～午後5時15分)

温かい心

ありがとうございます

これらお寄せいただきました善意は、市内の福祉活動に役立させていただきます。

《寄付・寄贈者》

(平成30年4月～7月)

4月	匿名	3,292円
	匿名	533円
	谷川等様	3,000円
	千駄野福寿草クラブ様	2,888円
	宍岩上ヨミウリサービス様	4,060円
	宍岩上ヨミウリサービス様	5,067円
5月	匿名	2,384円
	関山千代子歌謡教室様	15,475円
	健だまクラブひこちゃん様	5,306円
	白岡市くらしの会 代表 川嶋ヒロ子様	3,000円
6月	埼玉土建宮代支部 白岡東分会様	4,430円
	匿名	ハガキ 1,050円分、切手 4,558円分
	匿名	200,000円
	おしどり会様	1,367円

6月	読売新聞 新白岡サービスセンター様	27,000円
	白岡福音キリスト教会様	17,883円
	白岡福音キリスト教会様	17,883円
	宍岩上ヨミウリサービス様	3,977円
	白岡市自動車整備組合様	30,000円
	匿名	21,661円
7月	篠津2宿区(庚申講)区長 井上健治様	25,718円
	匿名	3,000円
	匿名	9円
	匿名	タオル
	匿名	米7kg、塩5kg
	宍岩上ヨミウリサービス様	4,220円
	埼玉土建宮代支部 白岡西分会様	3,000円